



# 教育学習支援センター ニューズレター

## Center for Academic Practice and Resources, Newsletter

### 教育学習支援センターの活動

#### ○教育・学習に関する相談窓口の運営

教育学習支援センターでは、学生プラザ1階にて教育・学習に関する相談窓口の運営、オンラインでの相談受付を行っています。窓口ではこれまでに、履修や単位・研究に関する相談や、教養科目の各分野の学習方法に関する相談、広大Wi-Fiの利用方法に関する相談など、幅広い相談に対応してきました。また、学部1年生から大学院生まで、多くの学部・研究科の方にご利用いただいています。一昨年から運用を開始したMicrosoft Formsでの相談も増加しており、対面・オンラインと合わせて活用されていると感じています。



#### ○広大トークシェア(旧懇話会) 2024年7月17日(水) 16:30~17:30



教育学習支援センターでは年に3回、所属や学年を超えて様々な人と関わる場を提供することを目的として、広大トークシェア(旧懇話会)を開催しています。写真は2024年7月17日に開催された、第2回広大トークシェア「私たちの院生生活」の様子です。人間社会科学研究科、先進理工科学研究科など様々な所属の学生が計23名参加し、自己紹介やお互いの大学院生活の共有などを通して交流しました。「このイベントを通して他分野の研究についての理解が深まった」などの感想が寄せられており、他研究科と知り合って互いの理解を深めるための良い機会となったことがうかがえます。また「留学生と話せてよかった」という感想も寄せられており、国境や言語を超えた交流を持てる機会にもなっています。

#### ○TAセミナー 2024年7月22日(月) 17:00~18:00

教育学習支援センターでは、TA資格やその他様々なテーマでの情報提供や交流を目的として、定期的にTAセミナーを開催しています。7月22日に開催された第2回TAセミナーは「教育と人工知能」をテーマとして行われました。様々な所属の学部生・大学院生が計15名参加し、教育における人工知能の影響や、AIの教育への応用など、テーマに沿った講演とディスカッションが行われました。「AIと教育の関係に興味があったので大変参考になった」「非常に良いディスカッションができ、充実した時間を過ごせた」などの感想が寄せられており、講演・ディスカッション共に有意義な時間となったようです。



## ○新しく入った学生スタッフのメンバー紹介

- 氏名：佐伯 聖真
- 所属：先進理工系科学研究科 物理学プログラム
- 専門分野：宇宙物理学

### 広島大学を選んだ理由

私は広島出身で、高校時代には宇宙に深い関心を持っていたため、広島大学が開催する宇宙や科学に関するイベントによく参加していました。そこで宇宙への関心がより深まったことに加え、キャンパス周辺に自然が多いこともあり、ここで研究したいと思うようになりました。

### 学生に伝えたいこと

好きなことを仕事にするのは楽しいこともありますが大変なことも多くあります。大学での学習ではおそらく多くの苦難に遭遇すると思いますが、そんなときは我々教育学習支援センタースタッフをはじめ周りを頼ってください。一人ではありません。行動するのは自分自身ですが、我々は皆さんの夢・目標の実現をサポートします！最後に私の好きな言葉をご紹介します。「学問は最高の遊びである。」



- 氏名：高口 総太
- 所属：統合生命科学研究科 統合生命科学専攻  
生物資源科学プログラム
- 専門分野：農学、土壌学、植物栄養学

### 広島大学を選んだ理由

広島大学を選んだ理由は、広島大学の生物生産学部の制度が、自分の学びたいスタイルに合っていたからです。この学部では、1・2年生の間に幅広い基礎的な知識を学び、3年生からは自分の興味のある専門分野に進むことができます。私はもともと植物に興味がありましたが、他の分野にも触れて視野を広げたいと考えていました。そのため、生物生産学部の制度が自分に合っていると感じ、この大学を選びました。

### 学生に伝えたいこと

大学生活は自己管理とコミュニケーション能力を発展させる絶好の機会です。多くのことに挑戦し、新しい経験を積むことで、自分の強みや興味を見つけてほしいと思います。同時に、計画的に取り組む姿勢と、周囲と協力する力を身に着けることで、充実した大学生活を送り、将来のキャリアや人生に大きなプラスになると思います。





- 氏名：金 珉洙
- 所属：先進理工系科学研究科 量子物理化学プログラム
- 専門分野：半導体

### 広島大学を選んだ理由

小・中・高と隣の岡山県で生活していたので、できるだけ近く、自分の勉強したいことが学べる大学を探していたので広島大学を選びました。また、海外留学を考えていたので留学生が多く在籍していて国際色の強い広島大学は当時の自分にとって魅力的に写りました。よくアクセスが悪いと言われる広島大学東広島キャンパスですが、自分は自然が好きなので日々伸び伸びと過ごせています。



### 学生に伝えたいこと

大学では能動的に動けば様々な経験ができますが、受動的だと何も学ぶことなく時間だけが過ぎることもあります。実際に、自分はコロナ流行と大学入学が被っていたので広島大学を選んだ理由の一つである海外留学をすることが出来ませんでした。しかし、大学内で留学生と交流するイベントに自分から参加したり、逆に自分でイベントを開催することで多くの留学生と関係を築くことができました。皆様もこの大学生活で色々な経験ができればなと思います。

- 氏名：TETTEY PAMERA AFI
- 所属：統合生命科学研究科 生物資源科学
- 専門分野：水生生態学

### 広島大学を選んだ理由

広島大学の教育学では多くの研究がなされ、レベルが高いと認識されています。広島大学には最先端の設備もあります。私の教授は私が研究している分野の専門家でもあり、とても協力的です。

### 学生に伝えたいこと

広島大学にはたくさんの学部、研究科があり、様々な専門性や価値観を持った人がたくさんいます。また、様々な支援制度や場所、環境があるので、きっと挑戦を後押ししてくれると思います。広島大学に来て、将来の目標に向かって大胆な一步を踏み出してください。適切な指導があれば、きっと成功できるでしょう。





- 氏名：沈 彥馨
- 所属：人間社会科学研究科 教育科学専攻  
教師教育デザイン学プログラム
- 専門分野：社会認識教育学（地理）

### 広島大学を選んだ理由

私が日本の流行文化に興味を持ち、独学で日本語を学び始めたことが、日本との縁の始まりでした。当初は教育分野での留学を考えていました。広島は平和都市として有名で、私の好感度も高かったため、広島大学に申し、一年間、研究生としての生活を送りました。この経験をきっかけに、日本の地域社会やコミュニティ活動に触れ、人文地理学に強く惹かれるようになりました。広島大学では、講義とフィールドワークがバランスよく組み合わせられ、地域活動や住民との交流機会が豊富でした。特にフィールドワークを通じて地域の本質に迫り、その意義を実感できる点に大きな魅力を感じたため、広島大学で現在の専門を学ぶことを選びました。



### 学生に伝えたいこと

私の歩みは、好奇心が導く予想外の展開の連続でした。この経験から、学問的関心は時と共に変化し、深化していくものだと実感しています。皆さんにも、現在の興味を大切にしつつ、新たな発見や分野に対して柔軟に心を開いてほしいと思います。特に、自分を取り巻く環境や訪れる場所、そして身近な地域社会に注目し、そこでの暮らしや文化、人々の生活様式、直面する問題にアンテナを張ることをお勧めします。座学だけでなく、地域の取り組みに積極的に参加することで、教室や教科書だけでは得難い気づきや洞察が得られるはずです。共に地域の隠れた魅力や潜在的な可能性を掘り起こし、より良い社会づくりに貢献していきましょう。皆さんの積極的な姿勢が、活力ある社会の創造につながると信じています。

- 氏名：古野 弘三
- 所属：人間社会科学研究科 人文社会科学専攻  
心理学プログラム
- 専門分野：臨床心理学



### 広島大学を選んだ理由

大学進学・大学院進学にあたって、私は自分が学びたいものを自分のペースで自由に学ぶことができる環境があるかを重視しました。それは全く放任されるということではなく、自分自身の学びの姿勢を尊重してもらえるということです。広島大学には様々な専門の心理学の先生方が多く在籍しており、また雰囲気も自分に合っていると感じたことから、この大学を選びました。

### 学生に伝えたいこと

大学は自分が価値があると思うことに打ち込める貴重な場所だと思います。勉強、アルバイト、サークル、人間関係など、何に価値を見出すかは人それぞれです。他人が頑張っているものを見て、自分と比べてしまって不安や後悔に陥ることもあるかもしれませんが、自分を信じて頑張りたいと思います。

#### 【問い合わせ先】

広島大学 教育学習支援センター

Email: [capr@hiroshima-u.ac.jp](mailto:capr@hiroshima-u.ac.jp)

教育・学習に関する相談フォーム

<http://forms.office.com/r/VPcgP8nzGA>

Xアカウント

<https://twitter.com/HUcapr>